

【公開文書】

臨床研究「胸椎後縦靭帯骨化症手術における手術成績向上に向けた工夫の後方視的検証」について

筑波大学附属病院整形外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究の目的

胸椎後縦靭帯骨化症における重度な脊髄症に対する手術は手術難易度が高く術後合併症頻度が高いです。これまで様々な工夫がなされ少しずつ手術成績が向上してきました。当科では本疾患に対する手術後、離床後早期にしばしば発生する脊髄症再燃を予防する目的で2020年より手術における脊椎インストゥルメンテーションの補強工夫（アディショナルロッド追加）を行っています。これによる治療成績の検証は行われていません。本研究は胸椎後縦靭帯骨化症手術における上記工夫と手術成績の関連性を検証することを目的とします。

② 研究対象者

2013年1月以来当院で手術治療を受けた胸椎後縦靭帯骨化症患者さん

③ 研究期間：倫理審査承認後～2025年3月末日まで

③ 研究の方法

各症例の診療により得られた下記⑤.項目を診療記録から抜粋し手術工夫導入前後で比較します。

⑤ 試料・情報の項目

年齢・性別・身長・体重・既往歴・術前後血液検査・胸椎後縦靭帯骨化症型・黄色靭帯骨化症有無・手術中合併症有無・脊椎固定範囲数・出血量・手術時間・手術前後脊髄症推移（日本整形外科学会胸髄症判定基準）・離床後早期の脊髄症発生有無

⑥ 試料・情報の第三者への提供について

ありません

⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者

筑波大学医学医療系整形外科講師 船山徹

⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑨ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：整形外科 担当 船山徹

電話 029-853-3219・FAX029-853-3162・メール funatoru3@md.tsukuba.ac.jp

（対応可能時間 平日9～17時J）